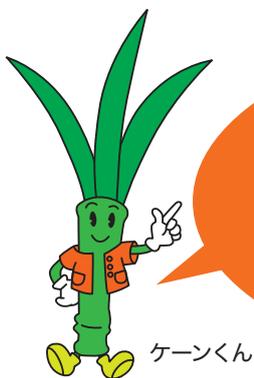


農林31号 KY99-176

夏植え栽培に適し、手刈りでも機械でも収穫しやすい

- 茎がずっしりと重く、脱葉性や耐倒伏性、風折抵抗性、耐病性がバランス良く優れています。安定感がある品種として頼りになるでしょう。
- 能力が最も発揮される夏植え栽培を推奨しています。
- 夏植えで早期高糖になり、年内収穫時に重宝します。輪作の幅をひろげる選択枝としても御検討下さい。



農林31号(KY99-176)は、平成25年に
沖縄県宮古島向けの
奨励品種に採用されました。

■主要な生態的特性

	発芽性	分けつ性	萌芽性	出穂性	風折抵抗性	脱葉性	耐倒伏性
KY99-176	高	やや弱	低	中	やや強	やや易	強
NiF8	高	中	中	多	強	易	やや強
NCo310	中	中	中	多	強	難	中

■病害虫抵抗性

	黒穂病	葉焼病	モザイク病	さび病類	梢頭腐敗病	メイチュウ抵抗性
KY99-176	強～極強	強	強	中	強	中
NiF8	強	強	強	強	強	中
NCo310	弱	中	弱	弱	中	中



NCo310はさとうきび審査基準に記載された標準品種の1つで品種登録の際に使用します。

栽培上のワンポイント

- 株出し萌芽性が劣るため、多回株出しは控えて下さい。
- 株出しする場合は収穫後速やかに適切な株出し管理を行い、欠株や雑草管理にも注意を払いましょう。



協力：沖縄県農業研究センター (独)農研機構九州沖縄農業研究センター

alic 独立行政法人 農畜産業振興機構 **はさとうきび生産者の皆様を応援**しています。